

(参考)

講演者プロフィール

< 講演者 >

○ コンラッド G. ブルンク博士 (Dr. Conrad G. Brunk)

カナダ・ビクトリア大学教授。

ノースウェスタン大学にて哲学を専攻し、1974年に博士号を取得。その後、オークランド大学助教授、コンラッドレベル大学助教授、同大学教授を経て、2002年からビクトリア大学教授に就任。現在、同大学の宗教・社会学研究所所長を兼務。

環境及び健康に係るリスク管理、リスク認知及びリスクコミュニケーションを研究対象とされており、2006年のプリオン国際学会において、科学的データが乏しいリスクに関するコミュニケーションについての講演実績がある。

また、WHOやカナダ政府機関においても、多くの任務をこなしており、現在はカナダ農務・農産食品省の専門委員を務めている。

「リスク評価における想定的価値」(1991年、共著)など著書多数。